

教団新報

定 価 1部150円(本体137円+共214円)
予約購読料 1年分 千共 5,350円
紙代のみ 3,750円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
URL http://uccj.org
発行人 秋 山 徹
編集主筆 嶋 田 恵 悟
印刷所 株式会社さかんし



目白教会 (東京教区)

死ぬことなく、生き長らえて 主の御業を語り伝えよう。
(詩編118・17)

今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼いの葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。
(ルカによる福音書2・11～12)

メッセージ

教会の外(病院)のアドヴェント

詩編118編17節、ルカによる福音書2章8～14節



古旗 誠

孤独の中にいる人たちを照らす光

待降節(アドヴェント)を迎えています。主の御降誕を待つ期間は、とても大切なときではないでしょうか。必ず来られると約束された主を待ち望むことは、何と喜ばしいことでしょう。アドヴェントは、心弾ませながら良き知らせを待つときで

あります。一昨年、2019年のクリスマスは、牧師になつて初めて教会の外で、しかも病院のベツトの中で迎えました。それは牧師になつて35年目の貴重なクリスマスの経験となりました。クリスマス・イヴの夜でしたが、

ストレッチャーに寝かされた状態で移動している時、看護師の方が「わたしはクリスマス・イヴが嫌いな」と静かに耳元で言われました。どうして迎えているから」と言う

のです。その方は、毎年クリスマスの時、他の看護師に代わって患者さんのお世話をしているのです。わたしは牧師と知って語りかけられたのです。その時、飼いの葉桶に寝ている御子の姿を想い浮かべたのです。そして、「父なる神は、この病院の全ての人のために御子を遣わした。飼いの葉桶(病院のベツト)の中に置かれたのです。その御子を大切にする人が幸せになるためなのです。今、この病院で病む人に寄り添っている人たちが患者と家族のところに御子は来られたのです。それがクリスマスです。それが輝くことはないかもしれません。しかし、暗闇に生きる者には、羊飼いを照らした様に、輝きを放つのであります」(ローター・パーリット「どこしえの光が射し込み」、『光の降誕祭』(教文館)より)の言葉が、とても心に響きました。どこしえの光が、孤独な思いの中にいる人たちを照らしてくださっているのです。クリスマスは、絶望している人々へのインマヌエル、寄り添ってくださる神の救いの御業であります。

「福音」の伝令者

その年のアドヴェントの第2週のことですが、朝から体調を崩し、歩行の困難さを覚え、近くの病院に行きました。診察の結果、大学病院に紹介され入院することになりました。その翌日には下半身の麻痺が進行し、歩行ができなくなつてしましました。そして、緊急手術を受けることになりました。難しい病気のために、発見が少し遅れるならば、おそらくかなり重い結果になりました。神の恵みだと理解していますが、専門医に出会うことが出来て、無事に手術が成功したことを感謝しました。

手術の日の朝の聖書の御言葉は、わたしにとってかけがえない出会いとなりました。詩編118編17節「死ぬことなく、生きながらえて、主の御業を語り伝えよう」とても意味深い聖句として迫るところがありました。「死ぬことなく生きながらえて」としたら、それは何のためなのでしょう。詩編の作者は、主の御業を語り伝えるためであるとほつき

全てを益とする神の導き

現在、コロナ感染は国内で減少していますが、それぞれ教会は気をつけて礼拝をしておられるのではないのでしょうか。厳しい状況の中でありすが、改めて気づかされた

ことです。それは礼拝がどれほど大事であるかということです。礼拝が教会の中心にあることを再確認させられました。同時に教会の交わりのかけがえのなきです。その中から受洗者が

(目白教会牧師)

困難も多いですが、全てのこと相働きて益とされる神の導きを感じる日々ではないでしょうか。主の降誕を待ち望むときだからこそ、福音の喜びをいただけて参りましょう。

いています。

新型コロナウイルス 感染拡大の渦中で

CS奉仕者の声に聞く

熱田教会《名古屋市》

笑顔あふれる教会学校を目指して

熱田教会では、幼稚園、小学校、中高科合同、小児科、中高科合同、わけて約50名の生徒やスタッフが教会学校に集っています。その多くは、付属の聖霊信誠幼稚園の園児や卒園児、教会員の子弟や金城学院の生徒などです。また、月に一度の成人科では、保護者が子育ての悩みを共有しながら、聖書について学んでいます。これまで、「ファミリー遠足」や「ファミリーバーベキュー」など、家族で集

える教会学校を目指し活動してきました。

また、緊急時の連絡も対応が求められました。緊急事態宣言やその解除の度に、保護者への連絡が必要でした。そこで活躍したのがラインです。以前からスタッフと保護者がラインでつながっていたので、在宅礼拝などの案内を瞬時に伝えることができました。また、ズーム上で録画したスタッフのメッセージや歌などの動画を何度かラインで配信することもできました。その時も、家族

で一緒に動画を楽しんでもらえたようです。

一方、コロナ禍でもできることを考えた結果、11月に「ファミリーデイキャンプ」を開き、多くの子どもや大人が集まりました。感染対策を取りながらでしたが、礼拝や分級、謎解きや焼き芋など、久しぶりに子どもたちの笑顔を見ることができました。

このように、熱田教会の教会学校でも、さまざまな活動が制限されました。



ファミリーデイキャンプで焼き芋を食べる

たが、スタッフのアイデアや工夫によって何とかコロナ禍を乗り越えようとしてきました。これからも、毎週の礼拝を大切にしながら、子どもも大人も集い、笑顔あふれる教会学校を目指していき

たいと考えています。

（堀田庸平報）

田園江田教会《横浜市》

真ん中にイエスさまがおられるから

コロナの前は、4グループに分かれて、礼拝と活動をしていた田園江

田教会ジュニア・チャーチ（JC）ですが、コロナ発生以来、幼稚園舎を

使わないようにしたので、今も小さい子中心と若い人・大人中心の2グループにしています。更に、30分の短い礼拝だけで、礼拝後の楽しい活動やおしゃべりタイムは控えており、それで、もう1年半以上です。

そうすると、どうしても離れてしまう人も出てきてしまっています。そのため、葉書などの連絡を保つ努力はしていますが、なしろ、礼拝以外の夏期キャンプ、ピクニックなどのイベントが出来ないものですから、

葉書で書くことがなかなかありません。

そこで、考えたのが、楽しい動画です。JCのミニ礼拝、皆で歌う歌など、楽しい中身のビデオを作って、ユーチューブで配信する、そのことを、葉書やホームページで案内するのです。

2020年の聖霊降臨日のアニメを皮切りに、クリスマスのビデオ、2021年2月のミニ礼拝・読み聞かせ、聖霊降臨日の礼拝・ゲーム、キャンプの代わりの夏のビデオ、そして今、クリスマスのビデオ作成中。

それをユーチューブで、JCのご家庭に配信するのですが、毎回、閲覧数が百数十になります。中身の楽しさと思いたいですが、ネットの威力でもあります。ビデオを見てJCを思い出し、久々に来てくれる人もいます。

思うに、地域で、学校以外に、コロナ中も、楽しいビデオを通して繋がりが保たれ、そして、週に1回集まっている、そういう集団は、他になかなかないかも知れないですね。

でも、それはその真ん中にイエスさまがおられるからでしょう。JCの礼拝では、毎回イエス



ジュニア・チャーチ

日本基督教団公式ホームページ
リニューアルのお知らせ

12月6日（月）日本基督教団公式ホームページがリニューアルオープンします。スマートフォンにも対応。教団公式YouTube、Instagramも開設しました。毎月、YouTube でメッセージをお届けします。アドレスはこれまでと同じです。



出版局読者アンケート ご協力をお願い

出版局読者アンケートにご協力をお願いします。アンケート用紙は出版局、各教区事務所から全国の教会・伝道所に送られますが、Googleフォームからもご回答いただけます。QRコードでご確認ください。アンケートには多くのご回答が必要です。是非、アンケートの拡散もお願いいたします。



一般向け



教職役員向け

機構改定検討スケジュールを協議

伝道対策検討委員会

10月12日、オンラインで、第11回教団伝道対策検討委員会を開催した。

前回記録承認後、岸俊彦教団伝道推進基本方針展開検討小委員長は、小委員会と伝道推進室との合同委員会において、「全国伝道推進献金」の中間報告を確認し、「日本伝道の推進を祈る日」と「全国伝道推進献金」、および、「信徒の友」日本伝道の推進を祈る日」記事掲載継続を承認したこと

を報告した。

次に久世そらち教団機構改定検討小委員長は、2教区において、オンラインで開催された教団機構改定に関する学習会等で、教団機構改定に関する教規変更案（素案）等の説明をしたことを報告した。

また、継続案件の「教団出版局発行図書買取・配付伝道」については、現在、伝道推進室と教団出版局経営改善ステアリング・コミッティで検討中であることが報告された。

協議の後、「日本伝道の推進を祈る日」・「全国伝道推進献金」継続と、「信徒の友」日本伝道の推進を祈る日」記事掲載継続（3巡目）を承認した。その際、次のような意見が出された。「信徒の友記事掲載に2教区が加わっていない。その課題の解決が必要だ」「これまでの日本伝道の推進を祈る日の取り組みのまとめや応答の記事を掲載してほしい」「3巡目も信徒の友編集部の記事の編集をお願いしたい」。

（溝口直人報）

次回委員会は、常議員会における審議をふまえて開催することにした。

（雲然俊美報）

神戸教会《神戸市》

コロナ禍におけるCS活動

神戸教会は2箇所、それぞれに幼稚園から小学科・中高校まで5つの科で礼拝を守っており、コロナ禍前は毎週約100名の子どもたちが集っていました。しかし、一人ひとりの健康を祈りつつ郵送しました。ご家庭からは好意的なお声をいただき、これは現在も毎月1回の配布を続けています。

4月7日の「緊急事態宣言」により休校延長、6月14日まで続き、夏のキャンプも中止を余儀なくされました。2020年6月21日から登校日として「ウォーキングスルー形式」でCSを再開。感染防止のため、子どもたちは建物に入らず、園庭で教師と顔を合わせてご挨拶し、お楽しみプリントを受け取って帰ります。それぞれの科の登校日を週ごとに7月12日までの4週に分散させました。この間に合計126名が集ってくれました。

2021年の夏、小学科と中高校において、デイキャンプを実施。この時も感染予防を徹底し、多くの子どもたちが教会で数時間の楽しいプログラムを通して、交わることができました。

昨年3月以来、経験したことのない事態に対応すべく、教師は、子どもたちが主の枝に繋がるよう努めてきました。このように、子どもたちが以前にはないストレスを感じていること、また、



CS 花隈校小学科高学年デイキャンプ

よりCSを求めていること、CSに来ることをとても楽しみにしてくれて、多くの子どもたちが笑顔に出会い、私どもも勇気づけられる思いです。

(飯 直子 報)

上尾合同教会《上尾市》

「コロナ世代」と共に歩む日曜学校

新型コロナウイルスの出現は、それまで当たり前だった私たちの日常生活をも、激変させました。上尾合同教会は、幼

稚園がある教会です。で、在園児や卒園児とその保護者で、毎週たくさんのご家族が集って日曜学校の礼拝を捧げています。けれども、コロナウイルスが猛威を振るう中、開校していれば必ず来てくださるご家族のことを考え、苦渋の決断でしたが、「子どもたちの命が一番大切」と、3回発令された緊急事態宣言時に3度休校としました。宣言解除の合間に開校しても、賛美しない礼拝もありました。今も分級はせず、握手をしない

「平和の挨拶」は、2年以上できていません。前任の秋山徹牧師が始めた歴史あるイースターページェントも夏期学校も、武田真治牧師のもとで2019年に始めたばかりだったファミリーコンサートもバザーも全て中止。この間、幼稚園保護者には「日曜学校だよりの命」の配布、それ以外の主だった保護者24名とは羽倉信彦校長がラインで繋がつて様々な情報を共有してくださいました。

「人が独りであるのはよくない。彼に合う助け

る者を造ろう」(創世記2・18)とエバを造られた神様が、なぜ人と人の距離を置かねばならぬコロナウイルスをも造られたのかと疑問に思いう日々でした。けれども、子どもたちはいつも前向きです。教会に集えたことを心から素直に喜び、コロナ禍だからできることを見つけて精一杯楽しんでいきます。

『「コロナ世代」という言葉が、いつか自分たちの『勲章』となりますように』と祈る文章が、昨年5月に朝日新聞に掲載されました。投稿者は、私の勤務校の当時5年生だった児童です。「勲章」とできるかは、「コロナ世代」と共に歩む私たちの肩にもかかってい

(相浦 智 報)

アルバイト募集

職 種 定期刊行物編集・編集補助、出版業務補助等
勤 務 月曜日～金曜日 週3日以上出勤できる方 9:30～17:00 (休憩12:00～13:00)
勤 務 地 東京都新宿区西早稲田
待 遇 当局規定による 交通費全支給、正職員への登用あり
応募資格 年齢40歳位まで。編集経験者歓迎
応募方法 履歴書(写真貼付)を2022年1月20日(木)必着で郵送ください。書類選考後、面接日を通知します。応募書類は返却いたしません(秘密厳守)。
◎お問い合わせ・応募先
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教団出版局 総務課宛
電話 03-3204-0421 (月曜日～金曜日9:30～17:00)

社会事業奨励日メッセージ

2016年に知的障害者福祉施設「津久井やまゆり園」にて発生した殺傷事件は5年経った今でも忘れることはできない。犯人は、「意思疎通の困難な人間は生きている意味がない」と考え殺傷に及んだと考えられている。生産性のない人間は生きている意味がない、という考え方は、決してこの犯人のみに限らない。障がい者はじめ社会的弱者を切り捨てても構わない、というメッセージが、社会的なリーダーと言われるような人々からも残念ながら何度も繰り返されている。また、施設での虐待などが報告されることもある。

一方、聖書は、すべての命が神によって造られ、特にすべての人間に神の似像としての尊厳があることを伝える。パウロが語るキリストの体なる教会のイメージ(「コリント12・12」)は、終末に実現する神の国のイメージとも重ねられる。すべての人間は多様な存在として

神に造られ、体には弱い部分がある。障がい者施設や児童福祉事業に携わる職員や医療従事者の働きを覚え感謝したい。家族や親しい者たちとの接触も許されない高齢者施設や障がい者施設の利用者、成長の過程において必要とされる様々なプログラムの変更を余儀なくされる子どもたち、コロナ禍の中で生活に困窮しつつも、「助けて」さえも言えない人々の苦悩を覚えたい。

キリスト教社会事業が、生産性に価値をおく世の常識に押し流されず、すべての人が神に愛されていることを伝えることができるように、み言葉を土台とし続けることができるように祈りたい。そして時として企業や組織の論理で効率化や生産性が求められるような世の社会事業の在り方を根本的に問い直す働きを担うことを共に祈りたいものである。

約2年に渡る新型コロナウイルスの感染予防などの対応でも、濃厚接触をせざるをえない

2021年12月5日 第41総会期日本基督教団 社会委員 柳谷知之

事務局報

細谷武英(隠退教師)



21年11月4日逝去、81歳。神奈川県生まれ。85年受允、91年受按。87年より天門、東調布、菖蒲教会を牧会し、16年隠退。遺族は娘・鶴沢潤子さん。

お詫び・訂正

4962号3面、宣教研究所委員会よりの刊行案内欄、「宣教と未来」を「宣教の未来」に、お詫びして訂正いたします。

お詫び・訂正

(年金局より) 4960・61号6面、最下段後ろから6行目、「所沢みぎわ」を「所沢みく」に、お詫びして訂正いたします。

2021 年東北地方地震
被災教会会堂等再建支援委員会

東北教区・関東教区 10 被災教会の声

(オンライン訪問)

郡山細沼教会

今回は10月13日に郡山細沼教会にオンラインインタビューを行った。郡山細沼教会は現在、郡山教会の小峰擁牧師が代務を担っている。文化財に指定された古い会堂は地震による被害が大きく、解体され、現在は一部集会所だけが残され、郡山教会との合併手続きが両教会の総会で決議されている。そうした中でのインタビューである。インタビューには小峰牧師、役員の伊藤やますさん、吉越美絵さんが参加。



礼拝堂解体工事

今回は10月13日に郡山細沼教会にオンラインインタビューを行った。郡山細沼教会は現在、郡山教会の小峰擁牧師が代務を担っている。文化財に指定された古い会堂は地震による被害が大きく、解体され、現在は一部集会所だけが残され、郡山教会との合併手続きが両教会の総会で決議されている。そうした中でのインタビューである。インタビューには小峰牧師、役員の伊藤やますさん、吉越美絵さんが参加。

危険な建物となつてしまった会堂は、9月13日に解体が開始され、同月29日に終了した。残した集会所は20名が精一杯の場所。月に2回行われる、郡山教会での合同礼拝以外には、金曜日集会

を開いているが、今はまだ会堂にあったものなどが置かれ倉庫のような状態。会堂は一般の方が見学できるように開放していたが、そこから求道者が2名起こされ、今も繋がっており、教会の集会、奉仕、合同礼拝へも出席し始めている。

郡山細沼教会と郡山教会は震災前から関係が深く、郡山細沼教会を受け入れてくれている。しかし、築90年の歴史的な会堂を失った痛手は大きく、教会員の寂しさが募るばかりでもある。この教会に関係したひとりひとりを思いながら解体を

会堂という形はなくなつたとしても、そこに刻まれたひとりひとりの信仰の歴史は、再び地区の中で生かされ、更に合併という大きな変化も、主が次の道を開いてくださつ

ていることを確信する。東日本大震災、原発事故、台風19号など、苦難に堪える福島教会を教団として支援しなければなら

ている。岩沼教会は今回の地震で再び大きな被害を受け、自分たちの力ではどうしようもなかったが、教団をはじめ多くの方々からの祈りと支援を受け、無事に工事を終えることができたことを、心から感謝しているとおっしゃっていた。

岩沼市は仙台市のベツドウタウンで、微増ながら人口も増加しているとうかがった。人通りの多い道に面したこの教会には、その建物の美しさに惹かれて、時折、足を踏み入れてくれる人も

いる。最近では仙台から引越してきた方が、建物に惹かれて礼拝に参加され、今も続いているとのこと。新型コロナウイルスが流行する前は、定期的にオルガンコンサートを行うなど、多くの方が教会を訪れる取り組みがなされていた。コロナ禍が収束し、一日も早く皆が安心して教会に集える日が再び来ることを願ってやまない。

平賀牧師は4月に赴任し、被害を受けた教会の後片付けに当たられ、被災当日の状況は二人の長老からお聞きした。この教会は築91年の石積みの建物で、その外観は塔を有した、これぞ教会、といった建物である。10年前の東日本大震災では塔が大きく損傷し、大掛かりな修復を行ったので、塔の被害は無かったが、今回は会堂の被害があり、2月の地震では2階

の母子室の天井と漆喰の壁が落ち、3月の地震では石積みの外壁の被害が大きかった。地震直後、教会に駆けつけた鬼沢さんが目にしたのは、窓の鍵が全て外れ、窓が開いた教会の姿だった。壁の漆喰は落ちていたものの幸いガラスが散乱するようなくことはなく、翌日の礼拝に支障はなかった。7月初旬から工事を始め、8月末に修復を終え、今後に向けて石積みの建物が大きく損壊することがないように構造の支えを新たに作ることができた。東日本大震災時と同じ工事業者であったため、教会のことをいろいろと気遣ってくれ、礼拝に支障がないよう工事日程を工夫してくれたので、7月には平賀牧師の就任式も会堂で滞りなく行うことができた。総工費550万円をかけた修復を無事終え、10月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

壁を補強する支え

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな

月24日に創立136年の記念礼拝を、永眠者記念礼拝も兼ねて行うことにな